

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成30年6月7日 9時30分～12時55分

出席委員：立花委員長・佐伯委員・入谷委員・後藤委員・柘植委員

- 1 互選会
- 2 全体審議（公安委員会会議室）

	案件	件 名	担当部	出席者
1	報告	第62回愛知県警察剣道大会の結果	警務部	本 部 長 総 務 部 長
2		刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成30年5月末）	刑事部	警 務 部 長 生活安全部長
3		主要事件の検挙		地 域 部 長 刑 事 部 長
4		交通事故発生状況（平成30年5月）	交通部	交 通 部 長 警 備 部 長
5		大震災警備特別部隊訓練の実施	警備部	名古屋市警察部長 情報通信部長

- 3 個別審議（公安委員執務室）

	案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁	公安委員会宛文書等の受理（10件）	総務部	公安委員会執務官
2	報告	女性の職場生活における活躍の推進に関する法律等に基づく公表	警務部	警 務 課 長
3	決裁	苦情の調査結果（2件）		住 民 サ ー ビ ス 課 長
4	決裁	行政訴訟の発生及び応訴		訟 務 官
5	裁決	運転者区分決定に対する審査請求		
6	裁決	放置違反金納付命令に対する審査請求		
7	報告	高齢運転者の運転免許更新手続きの円滑化	交通部	運転免許課長
8	決定	聴聞等の実施結果・決定 40件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 公安委員会委員長の選出に係る互選会

次期公安委員会委員長（任期は平成30年7月10日から1年間）の選出について、互選会を開催し、

「新委員長」として、佐伯卓委員  
を選出した。

また、新委員長は、

「委員長の事務を代行する者」として、後藤澄江委員  
を指名した。

### 2 全体審議

#### (1) 警務部

##### 第62回愛知県警察剣道大会の実施

警務部長から、

6月1日に愛知県武道館において開催された第62回愛知県警察剣道大会の結果  
について報告があった。

#### (2) 刑事部

##### ア 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成30年5月末）

刑事部長から、平成30年5月末の刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（前年同期との比較）について、

「 刑法犯の認知件数は22,476件で、4,491件減少した  
刑法犯の検挙件数は8,009件で、1,313件減少した  
刑法犯の検挙率は35.6パーセントで、1.0ポイント上昇した  
刑法犯の検挙人員は5,614人で、280人減少した  
重要窃盗犯の認知件数は2,659件で、912件減少した

重要窃盗犯の検挙件数は1,356件で、470件減少した  
重要窃盗犯の検挙率は51.0パーセントで、0.1ポイント下降した  
重要窃盗犯の検挙人員は228人で、23人減少した  
住宅対象侵入盗対策として、発生分析の結果を通信指令課通信  
指令室に提供し、多発時間帯・地域の警察署に対して一斉警戒の  
指令を行う」

旨の報告があった。

委員から、

「無施錠の住宅での被害が多いとのことであるので、住宅関連の民間  
団体等を通じたり、マスメディアを積極的に活用するなどして、いろい  
ろな角度から多発地域に集中的に広報し、注意喚起をしていただきたい」  
旨の発言があった。

#### イ 主要事件の発生・検挙

刑事部長から、

- 豊川市平尾町地内における女性被害逮捕監禁事件の発生及び検挙  
概要
- 知多市岡田地内における金融機関強盗未遂事件の検挙概要
- 名古屋市中区在住の男性被害にかかる殺人事件の検挙概要
- 人材派遣会社役員による入管法違反等事件の検挙概要

について報告があった。

委員から、逮捕監禁事件の検挙について、

「素早い検挙ですばらしい。他県警との連携も見事である」  
旨の発言があった。

また、委員から、入管法違反等事件の検挙について、

「背後に暴力団等が関係しているのか」  
旨の質問があり、

刑事部長から、

「それも含め全容解明に尽くしていく」  
旨の説明があった。

### (3) 交通部

#### 交通事故発生状況（平成30年5月末）

交通部長から、平成30年5月末の交通事故発生状況について、  
「交通事故死者数は、5月中15人で前年同月に比べ4人減少した。  
5月中の交通死亡事故の主な特徴としては、  
高齢者の死者の割合が高い  
自転車の死者が増加  
昼前（午前9時から午後0時）に多発  
○ 四輪の死者が減少  
である。

6月中の主な取組は、  
自転車対策強化旬間（11日（月）から20日（水））  
自転車の安全利用に向けた街頭啓発キャンペーン等の実施  
200日間自転車無事故・無違反ラリーの開催  
○ ブロック別交通課長等会議の開催  
交通街頭活動の強化

である」  
旨の報告があった。

委員から、  
「各種対策を講じているが、大きな結果につながっているとは言い難い。  
他県警とも情報交換し、取り入れるべき対策は積極的に取り入れるなど、  
従来とは違った対策に取り組む必要もあるのではないか」  
旨の発言があった。

### (4) 警備部

#### 大震災警備特別部隊訓練の実施

警備部長から、  
「6月11日（月）から13日（水）、知多市内において、愛知県警察大震災警備基本計画に定める大震災警備特別部隊の災害救助に係る知識及び技

術の習得を図るため、愛知県警察技能指導官らによる教養及び訓練を実施し、当該部隊の災害対策に係る対処能力の向上を図る」旨の報告があった。

#### (5) その他

地域部長から、  
痴漢撲滅ポスター撤去の経緯  
について説明があった。

### 3 個別審議

#### (1) 公安委員会宛文書等の受理（10件）

公安委員会執務官から、  
6月1日までに届いた公安委員会宛の文書等10件  
について報告があり、公安委員会は、「告訴の受理に関する申出」を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

#### (2) 女性の職場生活における活躍の推進に関する法律等に基づく公表

警務課長から、  
「『女性の職業生活における活躍の推進に関する法律』等に基づき、  
○ 特定事業主行動計画  
特定事業主行動計画に基づく取組の実施状況  
女性の職業生活における活躍に関する情報  
について、県警ホームページにおいて公表する」  
旨の報告があった。

#### (3) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長等から、  
公安委員会宛の「交通取締りに関する苦情」及び「事案対応等に関する苦情」について、調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明があり、1件は原案どおり決裁し、1件は再検討を指示した。

(4) 行政訴訟の発生及び応訴

訟務官から、  
裁決取消請求控訴事件の概要及び今後の応訴方針について説明があり、決裁した。

(5) 運転者区分決定に対する審査請求

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求について、  
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明があり、原案どおり裁決した。

(6) 放置違反金納付命令に対する審査請求

訟務官から、放置違反金納付命令に対する審査請求について、  
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明があり、原案どおり裁決した。

(7) 高齢運転者の運転免許更新手続きの円滑化

運転免許課長から、  
高齢運転者の運転免許更新手続きの円滑化に向けた施策について報告があった。

(8) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、  
    運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果      37件  
    風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果            3件  
について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成30年6月14日 10時00分～12時10分

出席委員：立花委員長・入谷委員・後藤委員・柘植委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

	案件	件 名	担当部	出席者
1	報告	第16回愛知県警察通信指令・無線通話技能競技会の開催	地域部	本 部 長 総 務 部 長
2		平成29年度における取調べ録音・録画の試行状況	刑事部	警 務 部 長 生活安全部長
3		主要事件の検挙		地 域 部 長 刑 事 部 長
4		行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成30年5月中）	警備部	交 通 部 長 警 備 部 長
5		平成30年第1四半期（1～3月）の情報技術解析実施状況について	情報通信部	名古屋市警察部長 情報通信部長

### 2 個別審議（公安委員執務室）

	案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁	公安委員会宛文書等の受理	総務部	公安委員会執務官
2	決裁	激励の上申		
3	決裁	苦情の調査結果	警務部	住民サービス課長
4	報告	監察案件		首席監察官
5	報告	街頭防犯カメラシステムの録画データの活用状況に関する公安委員会報告要領の見直し（案）	生活安全部	生活安全総務課長
6	報告	警察職員の援助派遣	警備部	警備課次長
7	決定	聴聞等の実施結果・決定 45件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官



## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 地域部

##### 第16回愛知県警察通信指令・無線通話技能競技会の開催

地域部長から、標記競技会について、

「初動警察活動の要である通信指令技能の向上を図るとともに、通信指令を担う新たな人材を発掘・育成し、初動警察における事案対応能力の強化に資することを目的として、6月21日及び22日に予選、7月5日に本選を警察本部において開催する」

旨の報告があった。

委員から、

「現場では不可欠な技能であるので、全体のレベルアップにつなげてほしい」

「ぜひ全国優勝できるよう頑張っていたきたい」

旨の発言があった。

#### (2) 刑事部

##### ア 平成29年度における取調べ録音・録画の試行状況

刑事部長から、

平成29年度における取調べの録音・録画の試行状況について報告があった。

##### イ 主要事件の検挙

刑事部長から、

訴訟取り下げ費用名下の架空請求詐欺事件の検挙概要について報告があった。

委員から、

「あらゆる広報媒体を使って特殊詐欺の手口を県民に周知させ、被害の未然防止につなげてほしい」

旨の発言があった。

### (3) 警備部

行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成30年5月中）

警備部長から、5月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱状況について、

「35件の許可申請を受理し、全て許可した」

旨の報告があった。

### (4) 情報通信部

平成30年第1四半期（1～3月）の情報技術解析実施状況について

情報通信部長から、

平成30年第1四半期（1～3月）における情報技術解析実施状況について報告があった。

委員から、

「証拠を確保する上では『最後の砦』とも言えるので、引き続き頑張ってください」

旨の発言があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理

公安委員会執務官から、

6月8日までに届いた公安委員会宛の文書1件  
について報告があり、決裁した。

(2) 激励の上申

公安委員会執務官から、  
ベトナム人グループによる広域連続窃盗事件捜査本部  
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) 苦情の調査結果

住民サービス課長等から、  
公安委員会宛の「事案対応等に関する苦情」について、調査結果の報告  
及び申出者に対する通知文案の提示と説明  
があり、原案どおり決裁した。

(4) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

(5) 街頭防犯カメラシステムの録画データの活用状況に関する公安委員会報告  
要領の見直し（案）

生活安全総務課長から、  
「街頭防犯カメラシステムの録画データの活用状況に関する報告につい  
て、事務の合理化を図るため、報告要領の見直しを行う」  
旨の報告があった。

(6) 警察職員の援助派遣

警備課次長から、  
「沖縄県公安委員会から、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項の規定に基づく援助要求があり、警察職員を派遣する」旨の報告があった。

(7) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

○ 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	42件
○ 風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果	3件

について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成30年6月21日 9時00分～11時10分

出席委員：立花委員長・佐伯委員・後藤委員・柘植委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

	案件	件 名	担当部	出席者
1	報告	7月の行事予定	警務部	本 部 長
2		女性術科指導員の活動		総 務 部 長
3		銃砲刀剣類一斉検査の実施結果	生活安全部	警 務 部 長
4		主要事件の検挙		生活安全部長
5		主要事件の検挙	刑事部	地 域 部 長
6		夏の交通安全県民運動の実施	交通部	刑 事 部 長
7		パロマ瑞穂ラグビー場における合同テロ対処訓練の実施	警備部	交 通 部 長
				警 備 部 長
				名古屋市警察部長
				情報通信庶務課長

### 2 個別審議（公安委員執務室）

	案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁	公安委員会宛文書等の受理（3件）	総務部	公安委員会執務官
2	決裁	激励の上申		
3	報告	平成30年警察署協議会代表者会議の開催		
4	報告	監察案件	警務部	首席監察官
5	裁決	運転免許取消処分に対する審査請求（2件）		訟 務 官
6	報告	ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施	生活安全部	子ども女性安全対策課長
7	報告	平成30年下半期交通事故抑止対策	交通部	交 通 部 長
8	決裁	準中型自動車免許教習に係る公安委員会の指定		運 転 免 許 課 長
9	決定	聴聞等の実施結果・決定 54件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### ア 7月の行事予定

警務部長から、7月の行事予定について、  
「各部強調業務は、  
夏の交通安全県民運動の実施  
である」  
旨の報告があった。

##### イ 女性術科指導員の活動

警務部長から、  
女性術科指導員の活動状況  
について報告があった。

#### (2) 生活安全部

##### ア 銃砲刀剣類一斉検査の実施結果

生活安全部長から、  
4月1日（日）から5月31日（木）までの間に実施した愛知県公安委  
員会許可に係る銃砲刀剣類及びその所持者に対する一斉検査の実施結果  
について報告があった。

##### イ 主要事件の検挙

生活安全部長から、  
インターネットカジノ店の摘発による常習賭博及び賭博被疑者の検挙

## 概要

について報告があった。

委員から、

「非常に困難な捜査だったと思うが、警察の存在感をよく示していた  
だいた」

旨の発言があった。

## (3) 刑事部

### 主要事件の検挙

刑事部長から、

- 身の代金目的略取容疑事件の発生・検挙概要
  - 暴力団組員を首領とする広域組織的侵入盗事件の検挙概要
- について報告があった

委員から、

「どちらの事件も鮮やかな検挙で見事であった」  
旨の発言があった。

## (4) 交通部

### 夏の交通安全県民運動の実施

交通部長から、

「7月11日(水)から20日(金)までの10日間に実施される、夏の交通安全  
県民運動と連動して広報啓発活動等を強力に推進し、県民の交通安全意識  
の高揚と安全行動の定着を図る。

運動重点等は、

- 歩行中の子供・高齢者と高齢運転者の交通事故防止
- 後部座席を含めた全ての座席でのシートベルトとチャイルドシ  
ートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

○ 歩行中・自転車乗用中の交通事故防止  
である」  
旨の報告があった。

委員から、  
「民間企業、経済団体との連携にも配慮していただきたい」  
旨の発言があった。

## (5) 警備部

パロマ瑞穂ラグビー場における合同テロ対処訓練の実施

警備部長から、  
「観客等が多数来場しテロの標的となりやすいソフトターゲットにおいて実戦的なテロ対処訓練を関係機関と合同で実施することにより、有事における初動措置要領の確認、関係機関及び事業者との連携強化等、総合的なテロ対処能力の向上を図るため、6月28日（木）午後3時から、パロマ瑞穂ラグビー場において、テロを想定した訓練を実施する」  
旨の報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（3件）

公安委員会執務官から、  
6月15日までに届いた公安委員会宛の文書等3件  
について報告があり、公安委員会は、「ストーカー事案に関する申出」を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

### (2) 激励の上申

公安委員会執務官から、



訴訟取り下げ費用名下の架空請求詐欺事件合同捜査班  
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) 平成30年警察署協議会代表者会議の開催

公安委員会執務官から、平成30年警察署協議会代表者会議の開催について、  
「警察署協議会の代表が一堂に会し、各警察署協議会の活動状況の紹介  
をするなど意見交換をすることで、協議会活動の活性化を促すことを目的  
に、7月3日（火）午後2時00分から、警察本部講堂において開催する」  
旨の報告があった。

(4) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

(5) 運転免許取消処分に対する審査請求（2件）

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求2件について、  
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明  
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(6) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施

子ども女性安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に  
基づく警告等の実施について、  
「平成30年5月中は、うろつき、行動の監視、粗野乱暴な言動、連続メ  
ール等を理由に40件の警告を実施した。  
禁止命令は実施しなかった」  
旨の報告があった。

(7) 平成30年下半期交通事故抑止対策

交通部長から、  
平成30年下半期交通事故抑止対策  
について報告があった。

委員から、  
「全職員が『非常事態』との認識を持って取り組み、何としても結果に  
つなげてほしい」  
旨の発言があった。

(8) 準中型自動車免許教習に係る公安委員会の指定

運転免許課長から、  
「改正道路交通法第99条に基づく指定自動車教習所に対して、新たに準  
中型自動車免許に係る公安委員会の指定を申請する」  
旨の説明があり、決裁した。

(9) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

○ 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	51件
○ 風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果	3件

について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成30年6月28日 9時25分～12時30分

出席委員：佐伯委員・後藤委員・柘植委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	第63回愛知県警察柔道大会の実施	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋警察部長 情報通信部長
2	主要事件の検挙	生活安全部	
3	主要事件の検挙	刑事部	
4	「横断歩道の日」の設定	交通部	

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（2件）	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	愛知県公安委員会における特定秘密の保護に関する規程の一部改正		情報管理課長
3 報告	人事案件	警務部	警 務 部 長
4 裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定		住 民 サ ー ビ ス 課 長
5 決裁	苦情の調査結果（2件）		
6 報告	監察案件		首 席 監 察 官
7 裁決	運転者区分決定に対する審査請求（2件）		訟 務 官
8 報告	警察職員等の援助派遣	地域部	地域総務課長
9 決裁	愛知県暴力団排除条例による勧告及び公表に係る意見聴取の実施	刑事部	組 織 犯 罪 対 策 課 長
10 決裁	信号機の設置及び関連交通規制の実施（平成30年度第2次）	交通部	交通規制課長
11 決定	聴聞等の実施結果・決定 52件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

## 議事の概要

立花委員長が欠席のため、佐伯委員が代行を務め議事を進行した。

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### 第63回愛知県警察柔道大会の実施

警務部長から、

「6月29日（金）午前9時15分から愛知県武道館において第63回愛知県警察柔道大会を実施する」

旨の報告があった。

#### (2) 生活安全部

生活安全部長から、

ストーカー規制法違反被疑者の検挙概要  
について報告があった。

#### (2) 刑事部

##### 主要事件の検挙

刑事部長から、

会社事務所等を対象に連続犯行する事務所荒し事件の検挙概要  
弘道会傘下組織幹部らによる商標法違反事件の検挙概要  
覚醒剤等密売被疑者の検挙概要  
について報告があった

#### (3) 交通部

## 「横断歩道の日」の設定

交通部長から、

「横断歩道における歩行者保護意識の醸成及び横断歩道の利用促進を図るため、毎月11日を『横断歩道の日』と指定し、各種対策を推進する。

主な活動内容は、

各種媒体を活用した『横断歩道の日』の周知  
指導取締りの強化  
横断歩道等の点検整備の実施

である。

なお、運用を開始するに当たり、7月11日（水）、名古屋市西区内において、啓発キャンペーンを実施する」

旨の報告があった。

委員から、

「大変良い施策だと思う。ぜひ実効性のある取組としていただきたい」

「歩行者にも十分啓発してほしい」

旨の発言があった。

## (4) その他

富山県での事件を受け、本部長から、

「県民が危険にさらされることのないよう、全職員が緊張感を持って職務にあたっていく」

旨の説明があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（2件）

公安委員会執務官から、

6月26日までに届いた公安委員会宛の文書等2件

について報告があり、公安委員会は、「警察官の言動等に関する申出」を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する

旨決裁した。

(2) 愛知県公安委員会における特定秘密の保護に関する規程の一部改正

情報管理課長から、

「『愛知県警察情報セキュリティに関する規程』の全部改正に伴い、『愛知県公安委員会における特定秘密の保護に関する規程』の関係部分について改正する」

旨の説明があり、決裁した。

(3) 人事案件

警務部長から、

人事案件

について報告があった。

(4) 犯罪被害者等給付金支給裁定

住民サービス課長から、

遺族給付金支給裁定 1件

について説明があり、原案どおり裁定した。

(5) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長等から、

公安委員会宛の「被害届の受理に関する苦情」2件について、調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明があり、いずれも原案どおり決裁した。

(6) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

委員から、  
「引き続き、職員の身上把握に配慮していただきたい」  
旨の発言があった。

(7) 運転者区分決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求2件について、  
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明  
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(8) 警察職員等の援助派遣

地域総務課長から、  
「静岡県公安委員会から、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項  
の規定に基づく援助要求があり、警察職員等を派遣する」  
旨の報告があった。

(9) 愛知県暴力団排除条例による勧告及び公表に係る意見聴取の実施

組織犯罪対策課長から、  
「愛知県暴力団排除条例第25条の規定により、勧告を実施する。また、  
同条例第26条第1項の規定による公表に係る意見の聴取を実施する」  
旨の説明があり、決裁した。

(10) 信号機の設置及び関連交通規制の実施（平成30年度第2次）

交通規制課長から、  
「平成30年度第2次分として5基の信号機を設置し、4基を廃止する。

それに伴い、必要な交通規制を実施又は廃止する」旨の説明があり、決裁した。

(11) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、  
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 49件  
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 3件  
について報告があり、行政処分を決定した。